

事務事業名	柳田國男調査研究事業		会計	一般会計	実施区分	継続
H29作成課等名	美術博物館	H29係等名	学芸係	H28担当課等名	美術博物館	
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり			
	施策	29	ふるさと意識の醸成			
目的	対象(誰・何を)	飯田下伊那広域圏の地域住民			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どうい状態にするか)	1 柳田國男と柳田國男館の存在に気づかせ、伊那谷の民俗に対する関心を高める			圏域住民数	160827
	向上させたい上位施策の成果指標	1 飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	柳田國男館の観覧者数(人)		4000	3600	4000
	成果指標	柳田國男館を使用する団体と協力して行った講演会・講座等の開催数		15	20	20
定性目標						
事業概要	1 美術博物館付属施設の柳田國男館において、柳田國男と、伊那谷の民俗研究の展示紹介を行う。 2 柳田國男館を拠点とする「柳田國男記念伊那民俗学研究所」などの活動を支援し、「伊那谷地域史研究事業」として市内の民俗調査を共同して行う。 3 柳田國男あるいは民俗学に関する講演会等を開催する。 4 柳田國男に関する資料(図書・書簡類等)を整理する。					
	備考(指標変更など)					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 柳田國男館の展示の更新			1 展示更新の箇所数		1 3カ所
	2 柳田國男記念伊那民俗学研究所との協力による飯田上飯田の民俗調査の実施			2 『飯田上飯田の民俗2』の会議		2 8回
	3 柳田國男記念伊那民俗学研究所との協力による、柳田國男及び民俗学に関する講演会、講座等の開催(国有有形文化財登録記念事業を含む)			3 講演会・講座の開催数		3 19回
	4 柳田國男に関する資料(図書、書簡類等)の収集及び整理			4 資料の整理件数		4 2件
	5 柳田國男館の国有有形文化財登録に伴う整備			5 整備件数		5 2件
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		352	682	574	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他			471			
一般財源		352	211	574		
人件費計(千円)②		0	0	0	0	
正規職員所要時間						
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		352	682	574	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	柳田國男館が国登録有形文化財に登録され、記念事業として講演会・見学会を開催できた。また、本館顧問福田アジオ氏による「民俗学入門講座」「民俗学ゼミ」を18回開催し、講義録を「伊那民研叢書2 柳田國男入門」として刊行できた。					
改革改善の考え方	①問題点	民俗学や郷土史に興味をもつ市民の高齢化が進んでおり、若者へのアピールが必要である。				
	②改革提案	柳田國男館の国有有形文化財登録を機に、全国に向けての発信力をさらに高める。若者など新たな人材を発掘し育てる催しを開催する。				